

春風キャンプ (5月) ガキ大橋キャンプ (10月)

長野県・川上村・ビブリッジ

ドライで清々しい空気、目にも眩しい空と太陽。そしてしびれるような冷たさの清流。豊かな植生に育まれた植物と自由に生きる動物たち……。八ヶ岳と秩父の3000メートル級の山々囲まれた標高1500メートルのハイランドに位置するビブリッジは42万坪(東京ドーム21個分)の広大な自然が広がるフィールドです。このキャンプのコンセプトは、ずばり自然をありのままに受け入れること、遊ぶための施設はありません。自然こそ遊ぶ相手にもっともふさわしく、生きていくために大切なものを与え、教えてくれるものです。キャンプに参加する条件はシンプルです、自然が大家さんで、私たちは店子という借り手と考え、自然を絶対に汚したり壊したりしない事を身上とします。具体的には「ゴミをださない」「合成洗剤は使わない」「直火をせず土壌を汚したり山火事は絶対に起こさない」一見面倒と思う行為を子供たちと真剣に考え、守り、自然と、生き物たちと共存する心を育てたいと思っています。四季を通じて山や川の変化を肌で感じ、区画などももちろん無い広大なフィールドのなかで自分たちでテントサイトを作り出し、設営から撤収までを協力して行うことで、キャンプの基礎知識を学び友情を育みます。アドベンチャー的要素盛り沢山のキャンプとなるでしょう。

どっぴり牛飼体験 (4月)

山梨県・清里・キープ自然学校

キープ農場は、1949年より寒冷地酪農に取り組んできた農場です。放牧と牧草を主食に大切に育てる方法は開拓時代と変わりません。今回の「どっぴり牛飼体験」は生産農場だからこそ味わえる感動があるはずです。

日々の牛飼いの現場から「いのち」の営みを感じ、学ぶことができるでしょう。プログラム内容は、キープ農場のお話を聞き、牛舎見学、牛舎の清掃、餌やり、搾乳体験、バター作りなど、牛飼体験の要素をギュッと凝縮したプログラムです。

また、夜はレンジャーの方の案内で昼間とは違う夜の自然の世界を静かに探検しに行きます。夜行性動物のお話を聞いたり、目の前に広がるのは幻想的な世界です。

あそび塾 (3・6・7・9・10・12・2月)

わくわく田んぼ ・ 富水幼稚園

2008年度のあそび塾は「たんぼの恵を感じる会」の方々の協力を得て「米作り」に挑戦します。「米作り」と簡単に言っても一年を通しての田んぼの管理はとても大変です。自分達の手で田植えをし、草取りをして、季節の移ろいの中で田んぼの変化を感じながらお米が出来るまで頑張ります。ある時は悩み、ある時は試行錯誤し、汗を流してみんなで一緒に「わくわく田んぼ」を作っていきたいと思っています。手前味噌なるものにも挑戦したり、電動ろくろを使ってのお茶碗作りやお箸作りも体験します。自分で作ったお茶碗とお箸で自分達で作ったお米や味噌を食する喜びを収穫祭で味わいたいと思っています。第1回～第5回までのあそび塾は田んぼがあります。「米作り」を知り、学ぶ為にも、達成感を感じる為にも、是非通しての参加をお待ちしています。第6回、第7回のあそび塾も「ケーキ作り」や「ジャム作り」などを楽しく行います。

伝説の島キャンプ (8月)

神津島 ・ 多幸湾キャンプ場・民宿

みずくぼり

神津島伝説…「水配神話」

その昔、伊豆諸島の中心である神津島の天井山に、島々の神々が集まり会議をしました。一番大切な会議は、命の源である「水」をどのように分配するかでした。そこで次の日の朝、先着順に分けることになりました。いよいよ朝になり、一番早く着いたのは御蔵島の神様でした。御蔵島は最も多くの配分を受け、次は新島、三番目は八丈島、四番目は三宅島、五番目は大島でした。こうして水は次々と配られ、最後に利島の神様がやってきたときには、水はほとんど残っていませんでした。それを見た利島の神様は怒り、わずかに残った水に飛び込んで暴れまわりました。この水が四方八方に飛び散り、神津島ではいたるところで水が湧き出るようになったと言われています。そんな伝説の島で今年はキャンプをしたいと思います。二日間は自炊をしながら多幸湾キャンプ場で最後の一日は民宿に泊まります。すばらしい景観の多幸湾は、白い砂浜が広がり雄大な日の出も見どころです。木製の遊歩道がある赤崎海岸は子供達に大人気です。紺碧の海、白い砂浜が広がる神津島でとびっきりの夏を過ごしましょう！

スキー教室(12月)

新潟県・津南町 ・ マウンテンパーク津南

津南を訪れるのも今年で3回目になります。今年もいつものマンパクキャストの方々がみんなが来るのを待っていますよ！スキー教室はもちろんですが、そり大会や、お餅つき、地元の方との交流会など楽しいことがいっぱいです。今年初めてスキーに挑戦する子だって大丈夫です。優しいインストラクターの方が教えてくれます。経験者は今年はボーゲン？シュテム？どこまで出来るようになるか楽しみです。今年は全日本スキー連盟ジュニア検定を受けようと思います。1級目指して練習しよう！

とやんちキャンプ(3月)

北海道・旭川 ・ キトウシ森林公園 他

羽田から飛行機で約1時間40分。

北海道といえば一面の銀世界、そしてパウダースノー……。

そんな景色の中を、「犬ぞり」で駆け抜けましょう。人間と動物が協力しあって雪上を走る犬ぞり。かつてはイヌイットたちの移動や物を運ぶ手段として、また、厳寒の地に住む人々や極地探検に出る冒険者の重要な交通手段として活躍していました。現在、日本では北海道を中心に各地で大会が開かれ、冬季オリンピックの正式種目になる日も近いといわれるほど人気のスポーツです。犬ぞりの魅力は何ととっても、犬と力を合わせて走る一体感、そしてスキーやスノーボードとはひと味違った感覚で雪原を駆け抜ける爽快感。きちんとレクチャーを受けた後、実際に犬ぞりを操縦すると、まるでレースのマッシャー(操縦者)になった気分です。流れゆく景色を眺めながら、都会では味わえない犬ぞりの世界を体験しましょう。見渡す限りの雪景色の中思う存分雪あそびもします。また旭山動物園にも行きます。従来の動物園は、「形態展示」と呼ばれ、人工的な環境の中に置かれた動物を遠くから見せるだけですが、旭山動物園の「行動展示」は自然に近い環境を作り、動物の本来の姿を見せる臨場感あふれる展示方法です。ガイドの方に園内を案内してもらい、動物の生態を学びます。その他にもクラークホースガーデンで乗馬体験をしたり、旭川市科学館サイパルでは、科学について楽しく体験して学び遊ぶことができます。「北国」「地球」「宇宙」をテーマにした展示スペース、実験や研究に利用できる各種実験室・学習室、天体や天文に関する知識を学べるプラネタリウムや天文台が収容されています。無重量状態を体験できる「宇宙ゴマ」や、人工知能搭載の犬型ロボットと対戦する「ロボットサッカー」など、伸び伸びとした空間で自然科学をはじめとするさまざまな科学を学ぶことができます。2泊3日の大自然の中での様々な体験はきっと子供の心の肥やしとなることでしょう。

お申し込み方法

全プログラム 2月18日(月) 午前10時より随時

2008年度のプログラムもバージョンアップして数も多くなりました。募集ちらしはすべてのプログラムが郵送できるとは限りませんので「2008年度プログラムガイド」を御覧になりお申し込みください。よろしくお祈いします。

(現在年長児も3月のプログラムから参加可能となります)

①申し込み用紙に記入の上、幼稚園まで持参

②電話でご予約・お申込み

・過去に参加の方は、住所、緊急連絡先等変更無ければ希望プログラムを伝えてくださいお申込みいただいた時点で手続きは完了です。

・初めての参加の方は、お名前、生年月日、電話番号、希望プログラムをお申し出下さい。(後日2週間以内に来園の上お手続きください。)

例年、好評につきキャンセル待ちが出るプログラムもありますので、参加希望プログラムはお早めにお申込み下さい。年間を通しての参加申込み予約もしておりますのでご利用下さい。プログラムの詳しい日程表は参加希望者に申込み締切り日後4日以内に郵送いたします。

【参加費のお支払い方法】

①口座登録をされている方は、所定日に口座振替をさせていただきます。

②口座登録されていない方は現金でお支払いください。

【キャンセル規定】

実施日 14日～8日前 20%

7日～3日前 30%

2日前 40%

前日 50%

当日 100%

*各プログラムとも気象条件などにより日程の変更や中止になる場合があります。

【保険】

実施する全プログラム参加者に対して傷害保険に加入します。万一の病気や怪我の際、健康保険証を利用させていただき事を予めご了承下さい。

【お問い合わせ】

富水幼稚園・ホリスティック生涯学習センター「わくわく探検隊」

250-0854 小田原市飯田岡92

TEL : 0465-36-2641

携帯 : 080-1193-0106

担当 嶋村